

汗をかく運動中も日中も、ずっと貼れてコリに効く

ピップエレキバン史上初のスポーツ特化型アイテム誕生！
「ピップエレキバン®ACTIVE FIT」

2021年5月17日(月)より全国のドラッグストア・量販店などにて数量限定で発売

ピップ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松浦由治）は、磁気の力で血行を改善しコリをほぐす磁気治療器として、汗をかく運動中も日中も、ずっと貼れてコリに効く「ピップエレキバン ACTIVE FIT」を、2021年5月17日（月）より全国のドラッグストア・量販店・ネット通販などで数量限定で販売を開始します。



開発の背景

◆肩コリは男性の自覚症状のうち第2位！
特に30～50代は悩む人が多数

厚生労働省の「2019年 国民生活基礎調査の概況」によると、身体の自覚症状のうち、肩コリは男性において腰痛に次いで2番目に多い症状だと判明しました＜図1＞。また、ピップの調査では、30～50代の男性はコリの有訴率が約6割と、他の年代と比較して高めであることがわかっています＜図2＞。

◆コリケアのために運動を取り入れ、血行を良くして
コリを改善したいという男性からのニーズ

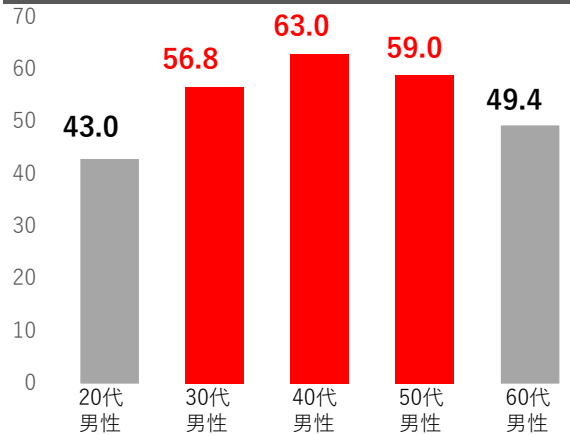
30代～40代のコリを感じている男性を対象に、現在行っているコリの解消方法を調査したところ、「運動」が「マッサージ」を超えて約半数近くに上りました＜図3＞。その背景には「運動によって、血行を良くしてコリを改善したい」というニーズがあることが伺えます。

＜図1＞性別にみた有訴者率の上位5症状

	男性	女性
1位	腰痛	肩コリ
2位	肩コリ	腰痛
3位	鼻がつまる・鼻汁が出る	手足の関節が痛む
4位	せきやたんが出る	体がだるい
5位	手足の関節が痛む	頭痛

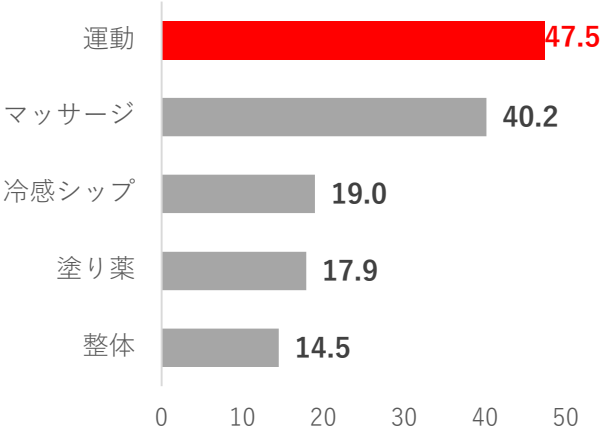
※厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査の概況」
有訴者には入院者は含まないが、分母となる世帯人員には入院者を含む

＜図2＞男性の年代別コリ有訴率（％）



※ピップ調べ（19年5月）20～60代男性N=7,725

＜図3＞現在のコリ対処法TOP5（％）



※ピップ調べ（20年7月）30～40代コリ有訴男性 N=5,941

◆「運動」がコリに良いという認識はあるものの、過半数が十分に症状を解消できていない現状

ピップの調査※によると、肩コリを解消するためには運動が良いと思っているものの、「忙しさ」や「加齢」、「身体の変化」により、現状のケアだけではコリが解消されにくくなってきたという声が多く挙がりました。他にも、運動の際に首や肩に力が入りすぎてしまうことでコリを感じるといった声も寄せられました。

また、別の調査では、運動による対処の不満点として、運動するだけでは症状が改善しないという意見が6割を超える結果となっています<図4>。

そこで、開発することになったのが運動と磁気の効果で血行改善を目指す当製品です。慢性的な肩コリに悩まされている方や、ピップエレキバンを使ったことがないという方、また、健康維持のため運動をすることでコリを解消したいと考えている方は是非お試しください。

※ピップ調べ（17年10月・20年11月）ユーザーインタビューより

<図4>運動による対処の不満点（％）



※ピップ調べ（20年11月）30～40代肩コリ有訴男性
対処として運動を実施している人 N=56

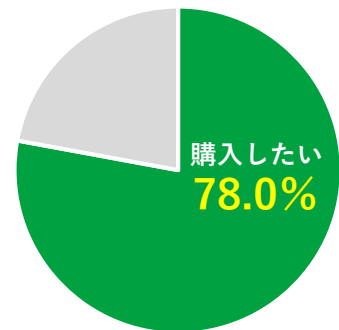
製品評価

肩コリに悩み運動で対処している、もしくは今後運動で対処しようと考えているピップエレキバンノンユーザーに対し、当製品の使用意向を調査したところ、コアターゲットである“男性ノンユーザー”の購入意向は約8割と、高い評価を獲得しました<図5>。

理由としては、「肩コリに効きそう」「スポーツをしていても剥がさなくて良いので便利」「撥水タイプだから運動をしてもシャワーを浴びても心配ない」「デザインがスタイリッシュ」などの声が挙がっています。

コリが改善されそうという磁気の効果イメージや、スポーツ時での使いやすさが想起され、またお洒落なデザインへのニーズがあることがわかる結果となりました。

<図5>購入意向（％）



※ピップ調べ（20年7月）肩コリ有訴エレキバンノンユーザー30代男性 N=104
肩コリ改善を運動で対処しているor今後運動で対処したい方（磁気拒絶層除く）

開発者の声：ピップ株式会社 商品開発事業本部 木下絵美

開発にあたり工夫した一番のポイントは、スポーツ時に使いやすいようなデザインにすることです。日頃、商品開発の際は、SNSや消費者調査でのお客様の声を参考にしていますが、この商品は製品特長を決める上で男性社員の声も重視しました。男性社員数名から出た、「スポーツ時にもっと使いやすいエレキバンが欲しい」という意見がヒントになったんです。

言われてみると、既存のもののようにページの絆創膏だと、運動中に貼っているところが見えた時、「肩こりケア感」が強く見えてしまうと気づきました。また、運動時に汗をかくこともあるので、汗に強いものが喜ばれるのではと感じました。

そこで、運動時に使っても周りの目が気になりにくく、貼っていて気分が上がるようなスポーティーな色柄と、汗をかいても快適に貼っていられる機能性を併せ持つ商品を目指すことにしました。

柄を決めるため、まずスポーツウェアの販売サイトや店舗をチェックし、男性人気が高いアイテムの色柄を参考にしてカモフラージュ柄やマーブル柄・蛍光色などの複数のデザインイメージを作成。その後、社内外のスポーツを定期的実施している男性にヒアリングを行い、現在の3柄に選定しました。

今回、デザイン性と機能面を兼ね備えた商品にすべく、撥水性が高く、デザインを鮮明に印刷できる「ポリオレフィン」という素材を新たに採用。位置を合わせてプリントするのが難しく、ずれてしまうなど様々な苦労がありましたが、長い期間トライ＆エラーを繰り返し、この度の発売に至っています。

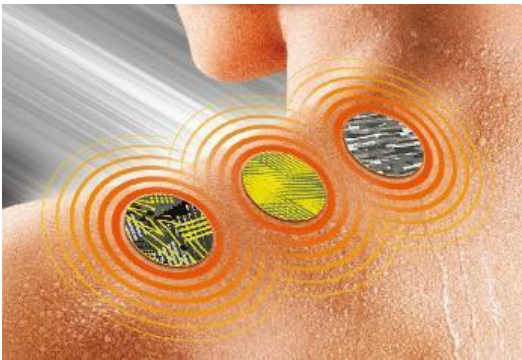
<過去の試作品（一部）>



※左から1回目試作品

◆汗をかく運動中も日中も、ずっと貼れてコリに効く

- ・撥水性の高いバンソウコウを使用
乾きやすく外からの水分に強く、快適に使用可能
- ・スポーツ時も気分が上がる3種のオリジナルデザイン
- ・磁束密度200ミリテスラ
頑固なコリに広範囲に効く



【製品概要】 管理医療機器

製品名	ピップエレキバン ACTIVE FIT
医療機器認証番号	228AGBZX00091000
効果	装着部位のこり及び血行の改善
磁束密度	200ミリテスラ
発売日	2021年5月17日
希望小売価格	オープン価格
販売チャネル	全国のドラッグストア・量販店・ネット通販など
カラー	イエロー・ブラック・グレー
展開	全1種（12粒：各色4粒入り）
シート材質	ポリオレフィン



販売名：ピップエレキバンMAX200

「ピップエレキバン®」はピップ株式会社の登録商標です。

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

ピップ株式会社お客様相談室
TEL：06-6945-4427

ピップ製品情報ホームページ <https://www.pipjapan.co.jp/products/>
ピップエレキバンブランドサイト <https://www.elekiban.com/>
Twitter公式アカウント https://twitter.com/pip_cp